

マイクロの技術と、あなたのサウンド・ポリシーが握手する。

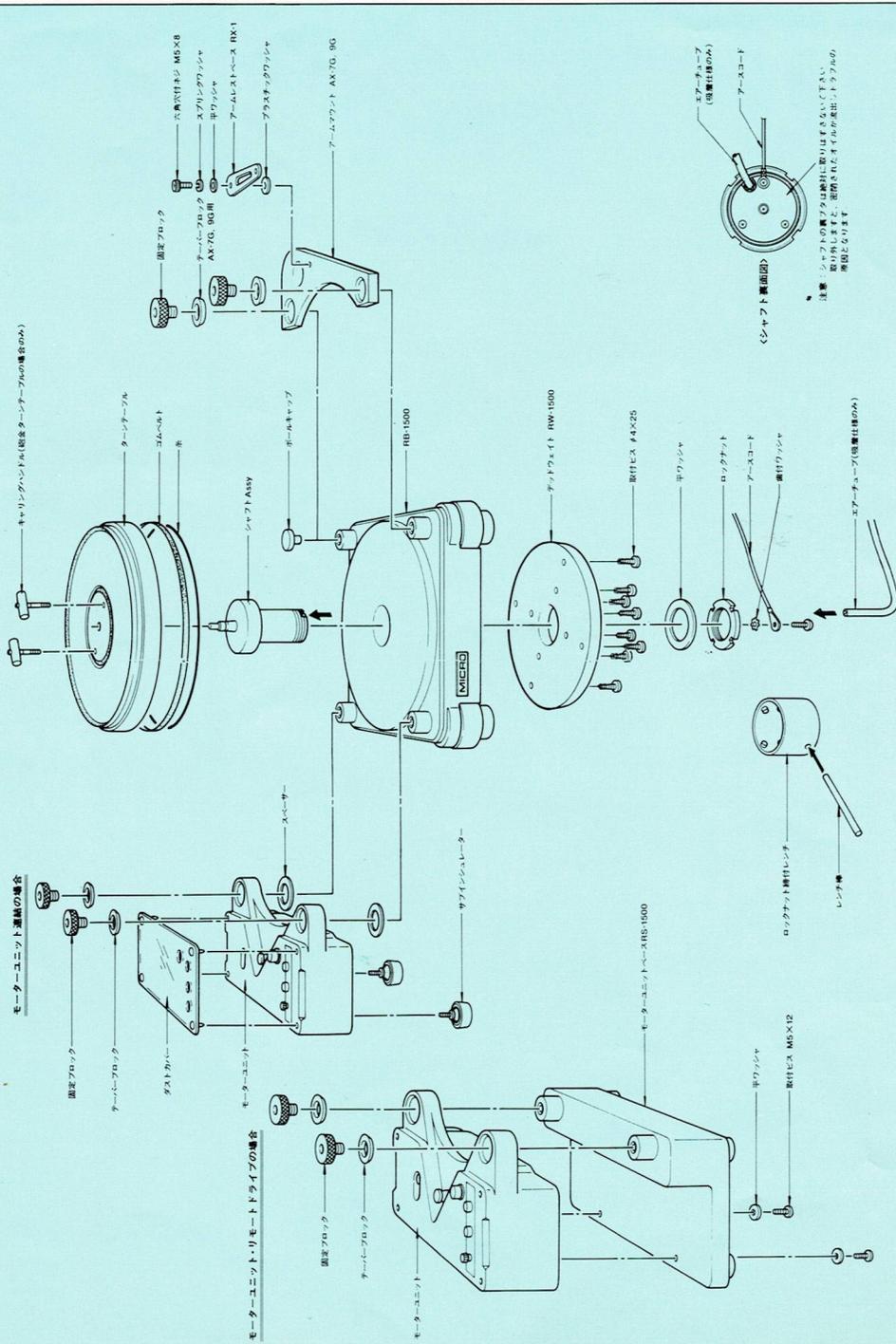
FULL CHOICE

1500



MICRO

■ 総組立図



■ 付属品

各々の梱包には下記の付属品が入っています。組立の前には必ずお確かめ下さい。

- RB-1500(本体フレーム Assy)
 - シャフト Assy 用 ロックナット..... 1
 - シャフト Assy 用 ワッシャー..... 1
 - インシュレーター スプリング..... 4
 - インシュレーター 調整用 ドライバー..... 1
 - ターンテーブル 保護シート..... 2
 - ストロボ コープ..... 1
 - EP アタター..... 1
 - アース線(ラグ端子付)..... 1.5m
- S-1500(シャフト Assy)
 - ロックナット 締付レンチ..... 1
 - レンチ 棒..... 1
- RW-1500(デッドウェイト)
 - 取付ビス 4×25..... 8
- RY-1500A(モーターユニット)
 - 連結用固定ブロック..... 2
 - 連結用スベサ..... 2
 - ダストカバー..... 1
 - アース線..... 1.5m
 - プーリー..... 1
 - プーリー 交換用 ドライバー..... 1
 - ベルト(B-91)..... 1
 - 六角レンチ(大)..... 1
- RY-1500D は、プーリー、交換用 ドライバー、紙やすりを除き、RY-1500A と 同内容です。

■ 組立手順 (総組立図をご参照下さい。)

1. シャフト Assy の取付
2. 軸受用アース線の取付
3. デッドウェイト(RW-1500)の取付
4. インシュレーター スプリングの交換

シャフト Assy 下部の裏蓋固定ネジ3本の内、1本だけを取りはずし、付属の歯付ワッシャとアース線のラグ端子を通して元通り締めつけて下さい。

裏表に注意して下さい。取付穴に座グリがある側が下側です。

スプリングは軽荷重用と重荷重用の2種類が付属しています。黄色のメッキが軽荷重用、黒メッキが重荷重用と色分けされています。

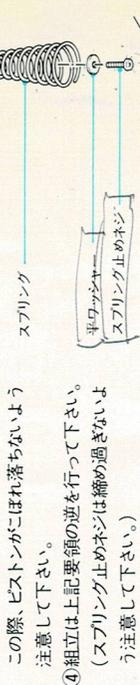
出荷時にはすべて重荷重用がついていますので、使用状態に合わせてスプリング交換を行って下さい。

モーターユニットの設置	ターンテーブル	デッドウェイト	モーター側2ヶ所	アーム側2ヶ所	スプリング
リモートドライブ	アルミ	なし	軽	軽	軽
リモートドライブ	アルミ	有	軽	重	重
リモートドライブ	砲金	有	重	重	重
連結ドライブ	アルミ	なし	軽	軽	軽
連結ドライブ	アルミ	有	重	重	重
連結ドライブ	砲金	有	重	重	重

アームマウント AX-7G、9G を使用する場合は、いずれの場合もアーム側2ヶ所は重荷重用スプリングを使用して下さい。スプリングの交換要領は別図1をご参照下さい。

インシュレーター スプリングの交換

- ① 高さ調整ネジを時計方向にゆるくなるまでまわす。
- ② インシュレーターを止めている3本のネジをとり、インシュレーターユニットを抜きとる。
- ③ ベース部をおさえて、スプリング止めネジをはずし、スプリングを抜き出し、交換する。



この際、ピストンがこぼれ落ちないように注意して下さい。

④ 組立は上記要領の逆を行って下さい。(スプリング止めネジは締め過ぎないように注意して下さい。)

インシュレーター 高さ調整(上から見て)



高さ調整ネジ

高さ調整により、耐ハワリング特性も同時に強化します。ハワリングタマージンが充分にとれ且つターンテーブルの水平が出るように4本のネジを調整して下さい。

図1 インシュレーター スプリングの交換

- ④ バルブAssy取付部のめくら蓋をドライバ等でつき取り去ります。
- ⑤ バルブブラケットホルダーのネジを少しゆるめ、ホルダーを横方向にずらします。
- ⑥ バルブAssyのツマミを付属の六角レンチ(小)でとりはずします。
- ⑦ エアークラップをバルブに差し込みます。接続要領は吸着キット(MK-91V)の取扱説明書を参照して下さい。

高、シャフトAssyとバルブをつなぐチューブはキット付属の黒いチューブではなく、モーターユニットに付属のチューブ(1m)を使って下さい。

- ⑧ エアークラップのついたバルブAssyを取付穴にさしこみ、ホルダーをバルブブラケットにかけ、ネジを締め固定します。
- ⑨ エアークラップのシャフトが取付穴の中心にきているか、表側から見て確認して下さい。
- ⑩ 裏蓋についているL型カバースクリューを取り去ります。

L型カバースクリューは横に貼ってある両面テープはエアークラップ固定用です。裏蓋を閉める前に、保護紙をはがしておいて下さい。

⑪ 裏蓋を元通りつけ、表側に突き出したバルブシャフトにツマミを取りつけます。

7. ターンテーブル駆動材及びプリークの取付

● ターンテーブルは連結状態でも、リモートドライブでも可能ですが、ベルトドライブは連結状態専用となります。

又、SF ベルトは、リモートドライブ用がSF-1L、連結ドライブ用がSF-3(RY-1500D専用)となります。

交換ベルト：B-91 ¥1,500

ケブラー糸：K-5(5m) ¥1,000、K-10(10m) ¥2,000

SF ベルト：SF-1L ¥3,800、SF-3 ¥3,500

● RY-1500Aのプリークは50Hz用と60Hz用があります。出荷時にそれぞれの地域用にセットしてありますが、交換する場合には下図の要領でプリークの高さを調整して下さい。又、RY-1500Aを糸ドライブで使用する場合は、別売の糸専用プリークP-15A(¥2,500)が必要となります。

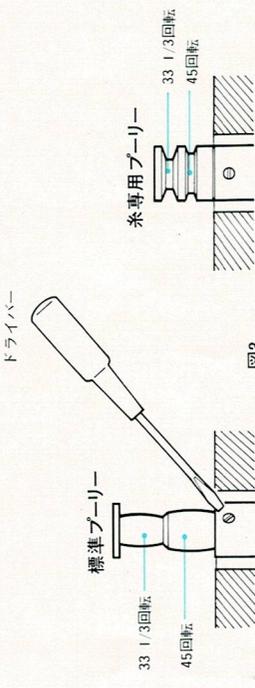


図3

● RY-1500Aのモーターは4極シンクロモーターを使用しています。このため、プリークの直径は33 $\frac{1}{3}$ 、45回転とも、正規回転数よりもやや上回るようにわずかに太く作ってありますので、正規回転数になるよう次の要領でプリーク径を調整して下さい。ターンテーブル上にストロボスコープを置き、SWをONにして、ストロボの編目を蛍光灯で見ますと、編目が時計回転方向に流れて見えます。

上記確認の後、糸をはずしてモーターだけ回転させ、付属の紙やすりをプリークに押しつけて削ります。紙やすりは2種類の荒さのものが付属しています。最初は荒いやすりで削り、糸をつけてターンテーブルをまわし、編の流れがゆるくなってきたのを見計らって仕上げ

5. ターンテーブルの取付
砲金製ターンテーブルの場合は、必ず付属のハンドルを使用して下さい。ハンドルのネジをターンテーブル上面のネジ穴に止まる所までしっかりねじこみます。次にハンドルを両手で持ち、シャフトの真上からゆっくりと降りながら嵌合して下さい。

6. モーターユニットの設置

- レコード吸着キットを使用の場合は、まず、吸着バルブAssyをモーターユニットに組込みます。(図2参照)
- モーターユニットをフレームに連結して使う場合は、ユニットの下側に付属のサブインシュレーター(2個)を取りつけ、固定ブロックとネジを固定します。
- モーターはラバーマウントされていますが、モーターユニットをリモートドライブで使用する場合には、このラバーマウントを固定してしまつた方が音質上良い結果が得られます。
- 付属のモーター固定ネジ(43×5 M本を図2の様におねじこめば、モーターが固定されます。
- リモートドライブの場合は、別売のモーターユニットベース(RS-1500)が必要で、サブインシュレーターは使わずに、取付ビス2本と固定ブロックでベースにユニットを固定して下さい。又、ベースの脚は高さ調整が可能です。ガタなく水平に設置して下さい。
- モーターユニットのタストカバースクリューは前後の端を持ち、着脱して下さい。

番号は下記作業手順の番号に対応しています。

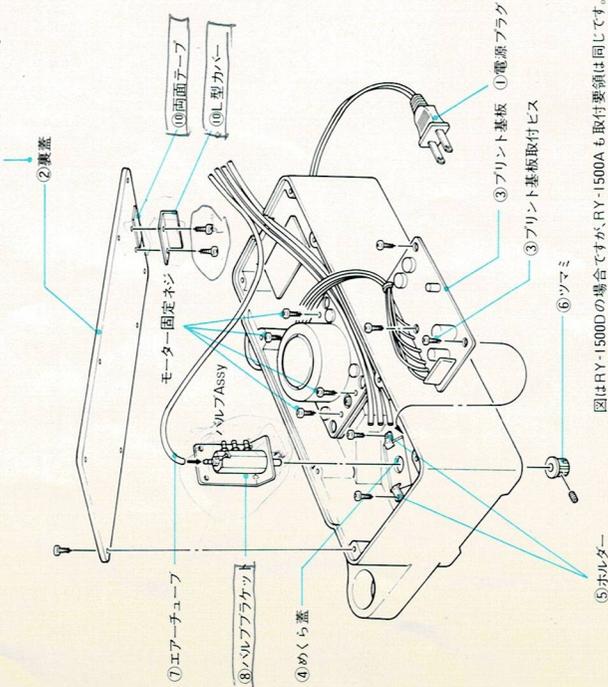


図2. 吸着バルブAssy取付及びモーター固定方法

作業手順

- ① 作業は電源フラグをコンセンから抜いてから行つて下さい。
- ② モーターユニットの裏蓋を止めている8本のネジをとり、裏蓋をはずします。
- ③ モーター用プリント基板を止めている3本のネジをとり、プリント基板をはずし、図の様に横ずらしておきます。(RY-1500Dの場合のみ)

を細かいやすりで行つて下さい。この手順を何回か繰返して最終的に編目が止まるようにして下さい。削り過ぎると編目は反時計方向に流れ出します。削り過ぎないように十分注意して下さい。この際、糸の張りが強すぎると、モーターが同期回転数を離脱した状態で回転しますので、調整が不正確になる恐れがあります。(テンション調整の項を参照して下さい)。又、プリークを削る時に出るわずかな金属粉がモーターに入らないよう、プリーク下部に紙をはさんで作業して下さい。

● RY-1500Dのプリークはベルトをかけるたいこ面の真中の溝が糸ドライブ用です。

① 糸のかけかた及びテンション調整

① モーターユニットのテンション調整ネジを付属の六角レンチ(大)でゆるめ、プリークをターンテーブル側によせてから、プリークとターンテーブル外周を一周する長さに糸を切つてしっかり結びます。結び目から出た糸端はハサミで切りおとして下さい。(結ぶ前に糸の先端を持ち、糸を軽く指でこいて糸のよじれをとってから結ぶと良い結果が得られます。)

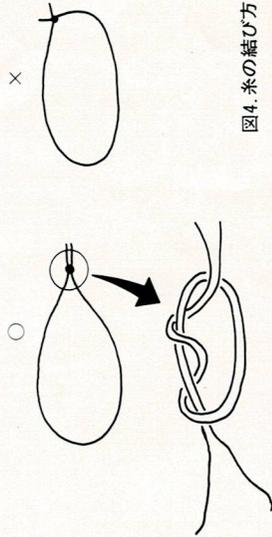


図4. 糸の結び方

② テンション調整の際には、調整ネジに六角レンチを差し込んだまままだまっすぐ移動させ、ネジをゆるめたり締めたりすると楽に行きます。

③ 糸のテンションはターンテーブルの立ち上がり時間で判断します。ストロボスコープを使い、SWをONにしてから33回転の定速回転に達するまでの時間を、アルミターンテーブルで3秒、砲金ターンテーブルで6秒になる様に調整して下さい。(糸のテンションにより、音質が微妙に変化します。上記の秒数を目安として、好みに合わせていろいろお試して下さい。)

④ 糸を必要以上に強く張らないよう注意して下さい。ターンテーブルの回転により慣性が働きますので、動力伝達上、糸を強く張る必要はありません。又、実際の使用にあたっては、回転スタート時に手で始動補助をとり、スムーズに立ち上がります。

⑤ 糸は、初期特性を維持するためにも、時々交換して下さい。使用の状態によって交換時期は異なりますが、外見上汚れがひどくついたり、摩擦による摩耗等を目安にして下さい。

⑥ ベルトドライブの場合にはテンション調整の必要はありません。プリークをターンテーブル側に一番よせた位置が標準状態です。

■ モーターユニットの規格

RY-1500A：4極シンクロモーター AC 100V 50/60Hz 消費電力8W

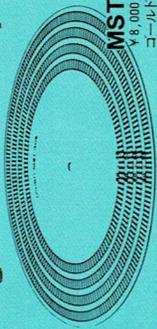
RY-1500D：DCサーボモーター AC 100V 50/60Hz 消費電力4W

■ 取扱上の注意

● 砲金ターンテーブルは表面に特殊防錆処理を行っており、アルコロール、シンナー等の薬品には絶対に拭かないよう注意して下さい。指紋、よごれ等を取る際には、柔らかい布で空拭き又は水に濡らした布を軽く拭きお使い下さい。

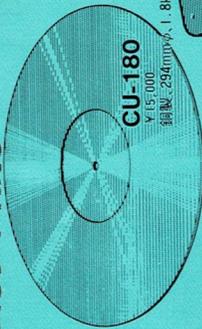
Full-Choice 1500 Series PARTS VARIATION

Large Stroboscope



MST-305
¥8,000
ゴールド仕上、305mmφ

Disc Plate



CU-180
¥14,000
銅製、290mmφ、1.8kg

Strobo Light



MSL-204 ¥7,000



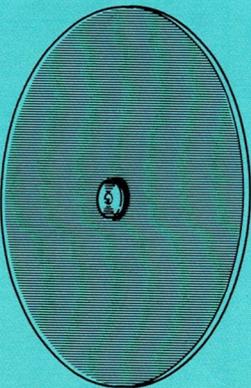
K-5 ¥1,000
ケブラー糸 5m巻
SF-3 ¥3,500
SF ヘルト



K-15 ¥2,000
ケブラー糸 15m巻
SF-1L ¥3,800
SF ヘルト

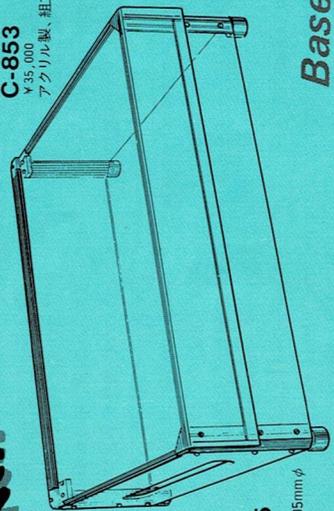
Turntable Dust Cover

C-1500



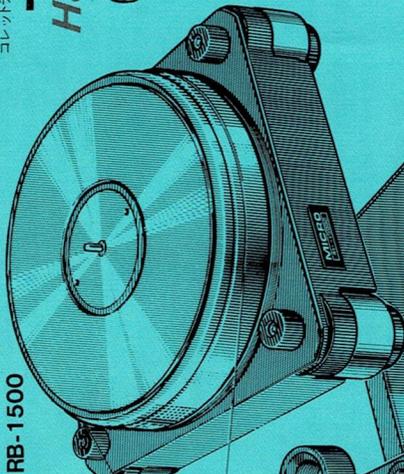
Dust Cover

C-853
¥35,000
アクリル製、組立式

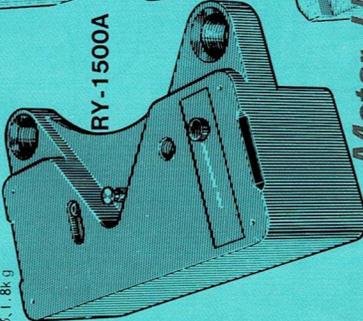


Base Frame

RB-1500



Motor Unit



RY-1500A

Pulley(for String)

P-15A ¥2,500 RY-1500A用



Motor Unit

RS-1500 ¥188,000
1500円取付キット
別売 ¥5,500

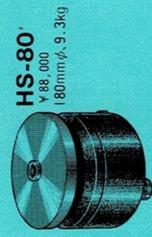
Audio Base

BA-50 ¥150,000 588(W)×400(D)×80(H)
BA-100 ¥250,000 878(W)×540(D)×80(H)



MK-91V ¥50,000
RB-1500 ¥48,000
RY-1500A ¥43,000
組合せ価格 ¥141,000

Hi-Speed Inertia Unit



HS-80'
¥88,000
180mmφ、9.3kg

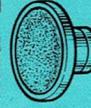
Disc Stabilizer



ST-20 ¥13,000
銅製、800g、
コロレットチャック方式

ST-10 ¥6,000
真鍮製、1kg

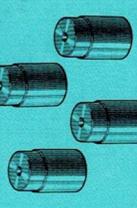
Hand Base



HB-15
¥6,500

Ligid Poles

R-15 金鷹製固定脚、4個1組
¥19,000



Arm Mount

真鍮製
AX-5000、**SX-8000**と共用

AX-1G ¥12,000

AX-2G ¥12,000

AX-3G ¥12,000

AX-4G ¥12,000

AX-8G ¥12,000

AX-6G ¥12,000

AX-5G ¥12,000

AX-9G ¥34,000
レギュラーサイズアーム用、
ロングサイズアーム用

AX-7G ¥38,000
ロングサイズアーム用

AX-9G ¥34,000
レギュラーサイズアーム用、
ロングサイズアーム用

AX-9G ¥34,000
レギュラーサイズアーム用、
ロングサイズアーム用

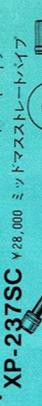
Tone Arm



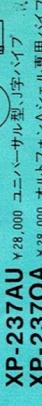
MAX-237 ¥98,000
ダイナミックバランス型、
有効長 237mm 交換パイプXP-P-237一本付



XP-237SM ¥28,000 ローマストレートパイプ



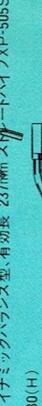
XP-237SC ¥28,000 ミッドマスストレートパイプ



XP-237AU ¥28,000 ユニバーサル型、1字パイプ



XP-237OA ¥28,000 オールドフォンA型専用パイプ



MA-505Mk III ¥55,000
ダイナミックバランス型、有効長 237mm スーパーパイプXP-505SC付



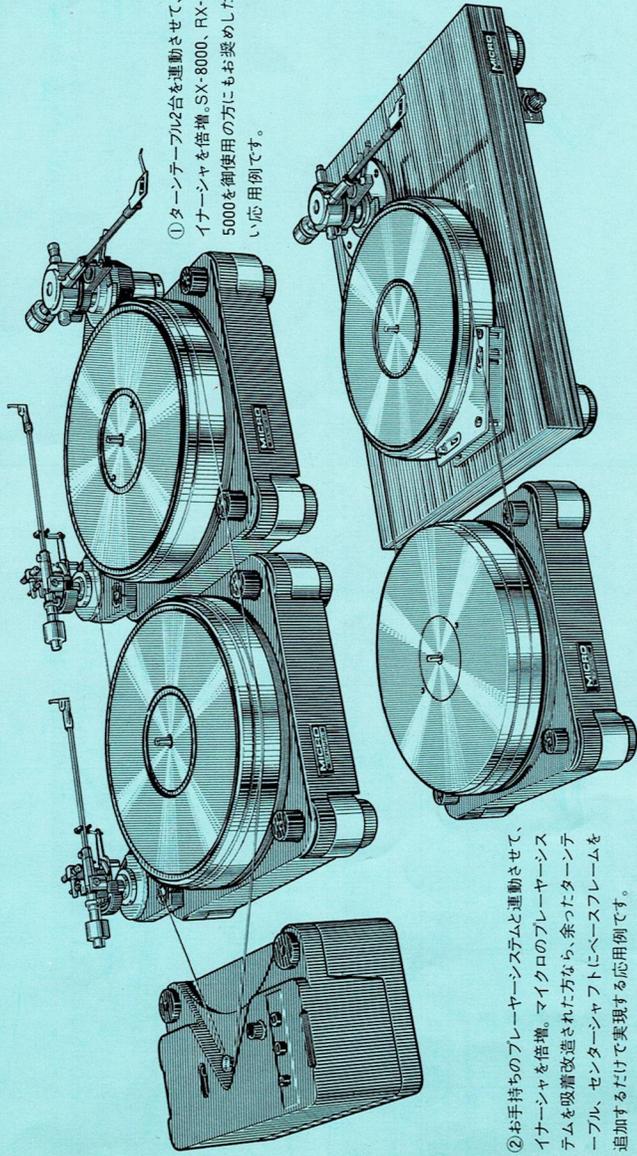
XP-505AU ¥10,000
ユニバーサル型、S字パイプ

最高級組合せ

MK-91VG	¥120,000
RB-1500	¥48,000
RW-1500	¥16,000
RY-1500D	¥53,000
RS-1500	¥18,000
K-5	¥1,000
BA-50	¥150,000
組合せ価格	¥406,000

夢はさらに広がる。フルチョイス応用例。

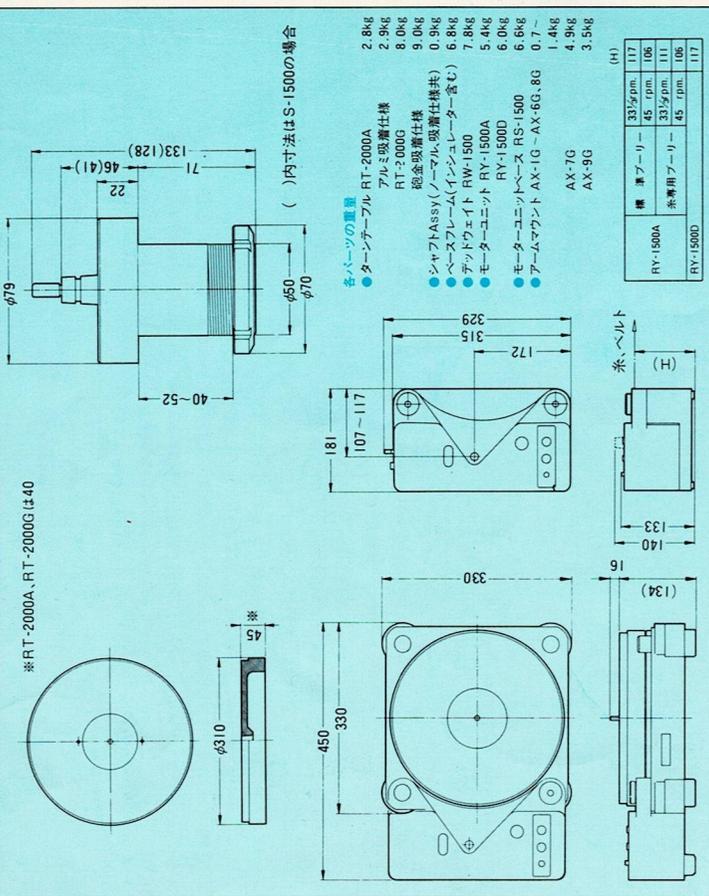
フルチョイスプレーヤー1500シリーズのもうひとつの特長は、ターンテーブル2台のダブルドライブなどのマニアックな発展性を秘めていること。ここにご紹介する例のほかにも、ユニークなアイデアでマニア心を発揮していただきたいものです。



①ターンテーブル2台を連動させて、イナージヤを倍増。SX-8000、RX-5000を御使用の方にもお奨めしたい応用例です。

②お手持ちのプレーヤーシステムと連動させて、イナージヤを倍増。マイクログのプレーヤーシステムを吸着改造された方なら、乗ったターンテーブル、センタージャブにベースフレームを追加するだけで実現する応用例です。

フルチョイス寸法図



■フルチョイスプレーヤー1500シリーズ価格表

モーターユニット	組合せ価格
RY-1500A ¥43,000	¥120,000
RY-1500D ¥53,000	¥130,000
RY-1500A ¥43,000	¥141,000
RY-1500D ¥53,000	¥151,000
RY-1500A ¥43,000	¥196,000
RY-1500D ¥53,000	¥206,000
RY-1500A ¥43,000	¥227,000
RY-1500D ¥53,000	¥237,000

■アームマウントの選択

使用するトーンアームに合せて、別売のアームマウントを選択して下さい。アームマウントはAX-1GからAX-9Gまでの9種類ありますが、AX-7GとAX-9Gだけは1500シリーズ専用のものが必要です。

- AX-1G
MICRO/MA-505X、505S、707X
ADC/LMF-1/LMF-2
EMT/929
- AX-2G
ORTOFON/RMG-212-SMG-212 II
- AX-4G
AUDIO CRAFT/AC-300C.A.
- AX-5G
MICRO/MA-505LX・505LS
- AX-6G
AUDIO CRAFT/400A・C-400MK II
- AX-7G
MICRO/MAX-282・237
LUSTER/GST801
- AX-8G
MICRO/MA505X II・S II・808X
- AX-9G
AUDIO CRAFT/AC300MK II・3000MC

- AX-2G
SME/300S II・S III・3010R
- AX-3G
SME/3012・3012R
- AX-4G
AUDIO TECHNICA/AT-1503 III
- AX-5G
FR/FR-66S
- AX-6G
AUDIO TECHNICA/AT-1503 II・1503 III
- AX-7G
FR/FR-64・64S・64FX
- AX-8G
SAEC/WE-308L
- AX-9G
SAEC/WE-308N・308SX・407/23・317
- AX-1G
MICRO/MAX-282・237
LUSTER/GST801
- AX-2G
SME/3012・3012R
- AX-3G
MICRO/MA-505LX・505LS
- AX-4G
EMT/997
- AX-5G
ORTOFON/RF297・RMG309
- AX-6G
AUDIO CRAFT/400A・C-400MK II
- AX-7G
DENON/DA-302・304・308
- AX-8G
GRACE/G-565F・860FB・960
- AX-9G
GRACE/G660P

(1500専用と指定して下さい。)

レギュラーサイズアーム用2点止めマウント (1500専用と指定して下さい。)

●上記以外のアームは特注加工となります。